

グラフの彩色アルゴリズムとしてはウェルシュ・パウエルの彩色アルゴリズムが有名です。このアルゴリズムでは与えられたグラフを最大次数 + 1 色以下で彩色することができますが、これを改良した、計算量と計算空間のサイズは同じオーダーで部分グラフの最小次数の最大値 + 1 色以下で彩色するアルゴリズムを紹介します。